

開催日時 11 月 1 日 ( 月 ) 会場 駿河台大学ホッケー場 天候 晴れ

## 【試合結果】

<女子>					
第1試合 9:30	東海学院大学	3	$\begin{pmatrix} 2 & - & 0 \\ 1 & - & 0 \end{pmatrix}$	0	聖泉大学
<女子>					
第2試合 11:00	駿河台大学	0	$\begin{pmatrix} 0 & - & 2 \\ 0 & - & 2 \end{pmatrix}$	4	天理大学
<男子>					
第3試合 12:30	東京農業大学	1	$\begin{pmatrix} 0 & - & 2 \\ 1 & - & 2 \end{pmatrix}$	4	山梨学院大学
<男子>					
第4試合 14:00	天理大学	5	$\begin{pmatrix} 4 & - & 1 \\ 1 & - & 1 \end{pmatrix}$	2	法政大学

## 【試合の結果・詳細】

東海学院大学 3  $\begin{pmatrix} 2 & -0 \\ 1 & -0 \end{pmatrix}$  0 聖泉大学  
東海 関西

戦評	聖泉大学のセンターパスから始まった前半は激しく攻防の入れ代わる目の離せない展開となった。先に試合を動かした東海学院大学は前半12分、ゴール前での攻めぎ合いをNo.11橋本あゆみが制し得点を決めた。前半32分にはペナルティーコーナーを決め、2-0で前半は終了した。後半に入り聖泉大学の反撃が始まるも東海学院大学の勢いは止まらない。後半7分にはNo.15小沢菜々恵が3点目を挙げた。その後聖泉大学は速攻を見せるが東海学院大学の堅い守りを崩せず、合計3-0で東海学院大学が勝利した。
----	--

駿河台大学 0  $\begin{pmatrix} 0 & -2 \\ 0 & -2 \end{pmatrix}$  4 天理大学  
関東 関西

戦評	前半駿河台大学のセンターパスで試合が始まった。序盤から天理大学のスピードのあるプレーを展開し、開始10分でNo.11大塚志穂が滑り込みながら得点を決め、続けてNo.17新井麻月も確実に決める。その後、駿河台大学も攻撃を簡単に許さずペナルティーコーナーでチャンスを掴むが得点には繋がらない。天理大学の激しい攻撃が続き、前半戦は0-2で終了する。後半開始直後、天理大学は速いパス回しでNo.12遠藤里奈がきっちりと得点を決める。その後駿河台大学も力強い攻守を発揮し高い集中力でチームが一丸となり最後まで戦い抜いたが天理大学が鉄壁の守備を以て0-4で天理大学が勝利で試合が終了した。
----	--

東京農業大学 1  $\begin{pmatrix} 0 & -2 \\ 1 & -2 \end{pmatrix}$  4 山梨学院大学  
関東 関東

戦評	<p>試合開始直後、前半6分山梨学院大学がペナルティーコーナーを獲得。No.10草野大介が鋭いヒットを放ち先制点を決める。山梨学院大学が流れを掴むかと思いきや互いに牽制しあい一進一退の攻防が続く。前半30分東京農業のサークル内でのキックにより山梨学院大学がペナルティーコーナーを獲得し得点を決め0-2で前半を終える。後半が始まり、山梨学院大学は更に追加点2を決める。しかし後半26分東京農業大学No.佐藤雅浩がNo.2山下学からのパスにしっかり反応し、遂に一点を返す。反撃を仕掛けるも山梨学院大学が守り抜き1-4で試合は終了した。</p>
----	---

天理大学 5  $\begin{pmatrix} 4 & -1 \\ 1 & -1 \end{pmatrix}$  2 法政大学  
関西 関東

戦評	<p>試合開始直後、天理大学No.2佐々木康介がペナルティーコーナーを決めて、先制点を挙げる。しかし、法政も気迫溢れるプレーを展開しNo.8永山康徳がサイドからのボールを得点に繋げる。天理大学は、スピードを生かしボールを追い続け相手を抜き切り、圧倒する速さで3点が追加され、前半戦は4-1で終了する。後半戦も取ったら取り返す精神で試合が繰り広げられたが、天理大学の堅守速攻が強調され、No.17大野一平によって得点が更に追加した。法政大学はペナルティーコーナーのチャンスを生かせなかったものの、終了間際に、法政大学No.10中山康大が点を追加した。このまま試合は終了し、5-2で天理大学が勝利を収めた。</p>
----	---